

遊技機用・磁石センサー

MS - 50型 取り扱い説明書



磁力感知部寸法 9 × 9 × 50mm

引き出し線寸法 1.2m

本センサーの概要

このセンサーは遊技中のパチンコ台に強力な磁石を使い、セル板面の釘の間を動くパチンコ玉を強制的に誘導して、当りを誘発し賞球を搾取する不正遊技を発見するための検知器です。

本センサーのコネクター部をナンバーランプの不正信号入力端子に接続しておけば、磁力感知部で強い磁力を感じた時、ナンバーランプは指定された点滅パターンで点滅をして周囲に異常を告知します。

本センサーは遊技台の入れ替えの度に脱着を繰り返しても、破損する事無く長期間使用できるよう、外装にアルミケースを用いて強化しております。

本センサー取り付け

遊技機のセル板の釘の間を動くパチンコ玉が、強力な磁石で誘導されやすい部所のセル板の裏側（即ち遊技機の背面の裏パック側）の適所に、本センサーの磁力感知部を両面テープ等で固着します。

右の写真はその参考例です。

又、コネクター部はナンバーランプの不正信号入力端子（コネクター）と接続をします。



動作テスト方法

簡単な動作確認なら適当な磁石を磁力感知部に近か付ければ確認できます。

遊技機のセル板面で動いているパチンコ玉をガラス越しに誘導するには、1列に並んだパチンコ玉を11個～12個吊り下げる位の磁力が必要です。

ガラス越しに動作確認をするときは、適当な磁石を重ね合わせて磁力の強さがそれ位になるように合成してテストを行って下さい。

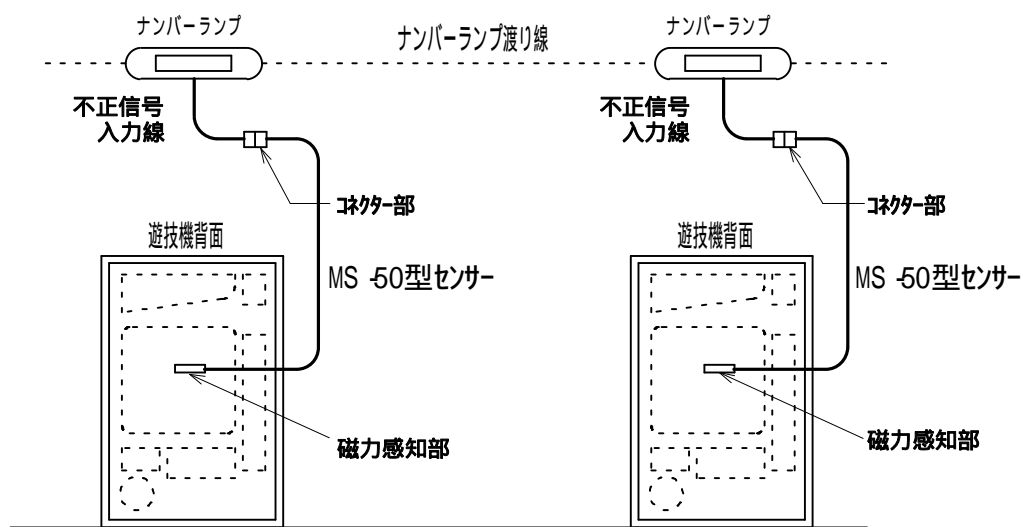
取り付け時の注意

磁力感知部は遊技機に取り付けられた「モーター」や「電磁ソレノイド」など磁力を発生する部品の近くに取り付ける事は避けて下さい。(近くに取り付けると磁石センサーが誤動作することがあります)

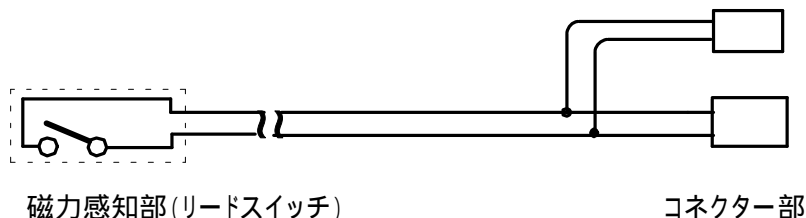
磁力感知部の取り付け・取り外しをする時、磁力感知部に多少の力がかかる事はかまいませんが引き出し線に大きな力が加わらないように注意してください。

ナンバーランプの不正入力コネクタの接続部はオス又はメス側の何れか合うものを使用し、使わない方は遊ばせてください

MS - 50接続概略図



MS - 50型 磁石センサー回路図



補足資料

磁石感知器の取り付けと注意

取付け方

1. 参考写真のように狙われやすい所の真後ろ近くで、ベニヤに対して直角に取り付けてください。(ベニヤと平行に取り付けると感度は低くなります)
2. 最近不正に使われる磁石はネオ・ジュームといわれる非常に強力です。且つ小さなものですから、磁力は超強力ですが磁場がひろがりません。そのため磁石センサーが感知しにくくなっております。従いましてベニヤとセンサーの隙間ができないように注意して下さい。
3. センサーの近くにモーターやソレノイド(電磁石)が有ると誤動作をしますので、取り付けした後遊技台を動かして誤動作のない事を確認してください。

取り付け参考写真



この写真はセンサーの取り付けを見ていただくためのもので、実際にお取り付けいただく遊技台とは異なりますのでご了承下さい。

4. MS-50の出力線の先端がオス・メスのコネクタに分かれていますので合う方のコネクタを使用してください。遊んでいるコネクタは他のセンサーの中継はできますが、出力用としてナンバーランプや管理機器と接続することはできません。